

内科 小児科 漢方
産科 婦人科
浮田医院
だより



第 98 号
医療法人 せゝらぎ 会
発行所：浮田医院
〒520-1214 滋賀県高島市安曇川町末広3丁目28
TEL 0740-32-3751
FAX 0740-32-3795
ホームページ：<http://www.ukita.gr.jp>
e-mail: kanpou@ukita.gr.jp
発行日：2012年12月5日(水)
発行者：浮田 徹也

漢方薬のよさ(98)

むくみー



山田 業行

今年も残り二月を切りました。楽しいクリスマスシーズン到来です。キリスト降誕を祝う祭。英語で綴ると Christmas、これはキリスト (Christ) のミサ (mass) の意味。この日のプレゼント交換は、一説には、キリストへの誕生日プレゼントであつて「わたしの兄弟であるこれらの最も小さい者の一人にしたのは、すなわち、わたしにしてくれたことなのである」(「マタイによる福音書」二十五章四〇節) という言葉に由来。また Xmas の X は、ギリシヤ語「Xristos」の頭文字。困っている人を助け、誰かに優しくすれば、イエスにプレゼントを贈ったことになり、あなたもイエスからプレゼント(心の安らぎ、無条件の愛、永遠の命...)を受取れます。キリストが十字架に架けられた時に被せられた冠(そのトゲは、キリストの受難を表し、魔除けの力がある)は玄関のドアに飾られ、凍てつく空気に覆われたドイツの冬の森の中、緑を絶やさず



〔Weihnachtsmarkt(München)〕
クリスマスマルクト(ミュンヘン)

生き生きとし、その十字架のように広がった枝の形から「聖なる緑の木」と言われ、冬になっても葉を落とさないことから「永遠の命の象徴」とされる樅の木は、クリスマスツリーとして使用されている。樅や樅の木の緑、赤、白はクリスマス・カラーで、赤は愛(十字架にかかつて死んだキリストの血)、緑は永遠の命、そして白は純粋さ。クリスマス前一ヶ月から新年一月六日頃までのヨーロッパは、待降節

(アドヴェンド)と呼ばれ、国のあちこちでたくさんのお祭りやパレードが行われる。すべてが凍りつくような寒さのなかでのクリスマス市場や移動遊園地、黄金色の電飾で静かに飾られた街並みはノスタルジックで、まるでおとぎ話の世界。深々と降る雪の中、人々は家族と暖かい部屋のなかで感謝と愛を込めてクリスマスを祝う。サンタ・クロースの起源は、4世紀小アジア(トルコ)に実在したニコラス司教。ニコラスは、貧しい人や子供達を助け多くの人に慕われ、後に聖人とされ聖ニコラス(Saint Nicholas)と呼ばれた。

今年のクリスマスが、あなたにとって真に意味があり、大きな愛を感じられるものとなりますように。

むくみーのお話です。

せせらぎ七号、八号も参考にしてください。食塩と浮腫の関係は周知のことでしょう。顔、特に眼の周りがむくむ場合、腎臓疾患、立ったり座る時間が長いとむくむ場合、心臓疾患(高齢者あるいは心不全)のことが多くあります。また、局所的な浮腫、例えば、膝関節内部の浮腫には、変形性膝関節症があります。漢方薬を使用する場合、特に大切な点は、実腫と虚腫の存在です。実腫は指先で押すと凹むが、





手を放すと直ちにもとに戻り、虚腫は指先で押すと凹んだままで、手を放しても直ぐにもとに戻りません。また、皮膚に皺があったり、腹・腰・陰部に浮腫があるのに肩・腕・背等が細い場合は虚腫です。実虚腫の診断は眼勢、行動、話し方、脈などを参考にします。実例に移ります。

三十一歳女性、**むくみ**、一〇年数年前より、むくみ(起床時、生理前一週間、夕方)、しもやけ(冬、手足レーノー現象(急に指の色が白や紫になる)(十))、食欲通常、頭痛(一)、便通一日一回、起床時や月経前緊張症状(二)、夜尿二回。顔色は両頬軽度紅潮、腹筋緊張軟弱(上下)、胸脇苦満、臍上悸、臍下不仁、臍傍抵抗圧痛軽度(左右)、舌淡紅色、乾薄白苔、舌下軽度静脈怒脹、脈は沈細弦遅。そこで、当归芍薬散十安中散十修治附子処方。三ヶ月後、むくみ減少。七ヶ月後、冬になつてもしもやけ軽度だった。三年間服用後廃薬。その後、しもやけ発病していない。

五十三歳女性、**更年期障害**、顔のほてりと発汗、イライラとあせり感で悩んでいる、月経二〜三ヶ月に一度、便二〜三日に一度、食欲・睡眠障害(一)。顔色良好(両側頬紅潮)、眼下黒ずみ斑。脈浮弦数、舌淡紅色、乾薄黄苔、舌下静脈怒脹。上下腹部の弾力性良好、胸脇苦満と心下痞硬と臍傍抵抗圧痛、胃内停水なし、臍下不仁(十)。そこで、柴胡芍薬、地黄、黄芩、枳実、半夏、大棗、生姜、山茱萸、山藥、沢瀉、茯苓、大黃、芒硝、桃仁、牡丹皮、冬瓜子を処方。二週間後、イライラ、焦り、便通改善。三ヶ月後、ほてり、発汗改善。一年後薬を忘れると、ほてり、発汗、便通が悪くなる。二年後、一ヶ月分を二〜三ヶ月で服用。六年年後廃薬。

四十五歳女性(妊娠なし)、**感冒**、二週間前に喉痛、咳嗽、鼻水、鼻閉のため加療を受けたが、咳嗽(痰が切れない)が続き、体だるく、食欲低下ししんどい。特に夜間睡眠中、咳でしばしば眼が開く。顔色不良で、腹部軟弱、心下痞硬、胸脇苦満、臍上下悸、臍下不仁。脈は浮細弱数。舌は、淡紅色、薄乾白黄苔。そこで、竹筴温胆湯十麦門冬湯処方。三日後治癒。

三十二歳女性、**乳腺炎**、分娩半年前(母乳栄養)。離乳食開始後赤ちゃんが母乳が余り始めた。昨日より、右乳房痛(腫脹)、右肩凝り、頭痛、悪寒、発熱(三十八℃)、食欲低下のため来院。顔色良好(両側頬紅潮)。腹弾力性あり、右胸脇苦満軽度、臍下不仁。脈は浮近数。舌は淡紅色、乾黄色苔。そこで、小柴胡湯十桔梗石膏十葛根頭頭方(毎四時間)。乳房マッサージを指示。翌日より改善。六回服用後廃薬。次回は、**漢方の流派V**です。「院長」



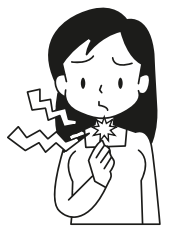
更年期障害

女性ホルモンが不足し始めると、違い、筋肉、血管、関節、骨などの弾力性が低下し、心も体もかたくなり、人との係りや環境に敏感になってきます。息抜き(のびのびさ、会話ストレス解消)、骨盤体操などもお勧めしながら、当院は漢方薬を中心の治療を実施しています。また、ご希望の方には、女性ホルモンの値を調べホルモン剤も処方します。



感冒

「自然に汗がでているかどうか」「悪寒があるか」「熱くないか」「発熱はどうか」「喉の痛みはあるか」「咳をする時痰を伴うか」「胃腸症状があるか?吐き気、下痢?」「倦怠感が強くないか」などを参考に、体力の予備能、抗体産生能力、胃腸機能などを推測しながら、脈の変化、舌の変化を参考に漢方薬を処方します。そのため、問診、脈診、舌診、時に腹診をして処方しています。



乳腺炎

お乳が赤くはれ、痛み、発熱、肩こりを伴います。時には頭痛、悪寒、食欲低下、便秘、尿量減少を伴うこともあります。乳房マッサージ、乳房の安静(冷却)、漢方薬、抗生物質、自然植物によるシップを利用しています。予防は、乳房の自己管理で、乳房と乳首の手入れを怠らず、乳汁のうっ滞や肩こりを感じるときには、当院の漢方薬(エキス剤(乳腺①号、乳腺②号)、煎じ薬)の服用をお勧めします。乳房マッサージも適宜実施いたします。





当院の漢方治



剤型

- ・エキス漢方薬：錠剤タイプの漢方薬と顆粒タイプの漢方薬があります。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。25～30分煮て作ります。
当院の顆粒タイプの漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、冷蔵庫(冷凍庫)で保管して下さい。
漢方薬が固まりやすい場合、当院の漢方薬専用容器(300円)をご利用下さい。

適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害・・・などすべての症状。

・漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性膵炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫流産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帯状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病・・・

・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用・・・

エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤（顆粒あるいは錠剤）を組み合わせで治療。
- ・重症の病気、エキス剤が無効：漢方煎じ薬で治療。

女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診(舌診)、聞診、切診(腹診と脈診)の東洋医学的診察法(四診)や検査(超音波、血液、便、尿、痰、膣分泌物、心電図、骨量測定・・・)などを利用して、漢方薬を決めます。

予約－漢方外来

土曜日の午後、予約－漢方外来があります(予約制、2回/月)。
午後2時～午後3時15分(1人15分)
日程は掲示板やホームページでご確認ください。(電話予約可)

骨量測定(4～6ヶ月ごと)

1分で測定(極少量のX線吸収を利用)。結果は、直ぐにお渡しします。骨破壊度の検査(尿)も実施しています。

アトピー軟膏 健康食品(グルコサミン、コンドロイチン、のどアメ)

漢方薬(生薬)のみで作られた軟膏・のどあめです。
・紫雲膏・太乙膏・アガリクス・メシマコブ
・霊芝・AHCC・サメ軟骨・快步楽・のどアメ(板藍根、ハーブ)

マタニティグッズ・サプリメント

トコちゃんベルト

妊娠初期から産後までの骨盤ケアに効果的!腰痛・早産予防
母乳に良いもの

DHA…妊娠後期から授乳期のママに!
葉酸+鉄…女性に不足しがちな葉酸・鉄分の補給に!

健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、保険証の変更は、早急に受付に連絡して下さい。

在宅療養の支援とは

患者さんあるいはその家族の人と相談のうえ、その家族を訪問し、計画的に診療と治療を行います。
往診と違い、定期的に(月に2～12回)訪問診療を行い、患者さんの健康を管理します。
在宅療養の支援についてお気軽にご相談下さい。

スーパーライザー(神経照射)

赤い温かい光(近赤外線)で血行をよくし、腰痛、肩こり、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫、アトピー性皮膚炎、花粉症、ストレス…などの治療に利用しています。

皮内針 針管付き鍼

皮内針の長さは1～2mm、針管付き鍼の長さは30mm、いずれの鍼も刺す時の痛みはありません。肩こり、膝関節痛、腰痛、足の痛、筋肉痛、頭痛…の治療に適しています。

予防接種 ワクチン接種

子宮頸癌予防ワクチン、インフルエンザ、BCG、三種混合(DPT)麻しん・風しん(MR)、日本脳炎、水ぼうそう、ロタウイルスおたふくかぜ、Hib(インフルエンザ菌b型)肺炎球菌ワクチン(小児用 プレベナー)(高齢者)、その他

外 来 診 療 時 間

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00～正午	○	○	○	○	○	○	—
正午～午後0時30分	—	—	産後健診(予約可)	—	産後健診(予約可)	—	—
午後2:00～午後3:30	母乳相談 (予約)(有料)	母乳相談 (予約)(有料)	母乳相談 (予約)(有料)	母乳相談 (予約)(有料)	母乳相談 (予約)(有料)	予約-漢方外来 (月2回)	—
午後2:00～午後4:00		(手術)	在宅(訪問診療)		在宅(訪問診療)		—
午後5:30～午後7:30	○	—	○	—	○	—	—

◇漢方外来 (月～土): 内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科の漢方薬による治療。

◇予約-漢方外来 午後2時～2時15分、2時15分～2時30分、2時30分～2時45分、2時45分～3時、
(2回/月 土曜日) 3時～3時15分、3時15分～3時30分 電話予約可(日程はホームページ、掲示板参照)

◇更年期外来(月～土): 更年期の方、思春期の方(女性、男性 どなたでもお越し下さい)

◇不妊 外来(月～土): 赤ちゃんの欲しい方 (ご夫婦でもお越しになれます)

◇妊婦 外来(月～土): 妊婦健診、妊娠中の方

◇産後 健診(水、金曜日)(有料): 正午～午後0時30分 電話予約可 赤ちゃん健診(1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月) 産後健診

◇母乳 相談(月～金曜日)(有料): 午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分 乳房マッサージ 電話予約可

前期と中期-母親教室 13:30～15:30

後期 - 母親教室 13:30～15:30

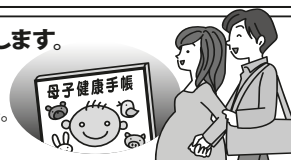
1/5(土)

12/22(土)、1/12(土)、1/30(水)

母親教室のご案内

場所: 当院別棟 多目的ルーム 申込方法: 申込ノートでご予約お願いします。

立会分娩ご希望の方は特にご参加をお薦めします。(申込ノートにお名前記入をお願いします。 母親教室では「母と子のてびき」にそって、お話をすすめていきます。ご夫婦での参加も多くご主人様もお気軽にご参加ください。参加時には「母と子のてびき」「母子手帳」を忘れずにお持ち下さい。



ママヨガのご案内

当院では以前よりマタニティヨガを実施し多くの方から支持を得て参りましたが、産後のママさんからのご要望により、ママヨガ(産後ママ)を始めることになりました。慣れない子育て環境で少しでも「ママのリラクゼーション」を目的としています。お一人でもお子様とでも自由に参加して頂き、ママヨガでのママ友と情報を共有してリラックスした楽しい一時をお過ごしください。

マタニティヨガ 14:00-15:30

12/8(土)、12/12(水)、

12/26(水)

ママヨガ 16:00-17:30

12/8(土)



マタニティヨガ
★土曜日間催のお知らせ★

これまでマタニティヨガは各週水曜日のみの開催でしたが土曜日を希望される方がとても多く、月に一度の予定でマタニティヨガを行っております。お勤めの方もふるってご参加ください。(各週水曜日も好評開催中)

山田業広 (1808～1881)

在原業平を祖先とする高崎藩藩医の家に生まれ、儒学を朝川善庵、医学を伊沢蘭軒、多紀元堅、痘科を池田京水に学ぶ(考証派)。1838年江戸本郷で開業。1857年江戸医学館講師、1862年將軍徳川家定に謁見後治療(約10ヶ月)。1869年高崎藩医学学校督学、1879年漢方存続運動の団体・温知社の初代社長。門弟およそ三百名、著書三十八部、百六十三巻、『九折堂読書記』『金匱要略集注』『素問次注集疏』『医学管鑑』『経方弁』などの書がある。



分娩予約

妊娠20週までに受付で予約して下さい。ご予約には、**分娩予約カード**が必要です。予約された方には、**母と子のてびき**、**入院誓約書**、**直接支払い制度合意書**をお渡します。

4D外来(助産師)

助産師が4Dを実施します(およそ30分)。お腹の赤ちゃんの様子が映し出されます。ご希望の方は予約してください。
火曜日と木曜日(掲示をご覧ください)

浮田医院ホームページ (<http://www.ukita.gr.jp/>)

トップページ(お知らせの欄、診療日程カレンダー)
産婦人科のページ(入院、食事、各種教室、指導)
漢方治療のページ(外来、漢方治療の範囲)
老人医療のページ(在宅療養の支援)
健康のページ(健診、プライダールチェック、予防接種)
当院の施設案内、当院への交通(車、JR)

産後相談 母乳相談 (助産師)

産後相談と母乳相談(有料)(乳房マッサージ)をしています。
午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分。
日程は掲示板やホームページでお確かめください。(電話予約可)

正常分娩の入院日数

正常分娩の場合入院日を含めて入院期間は5日間です。
初産婦の方、経産婦の方も同じ入院日数です。
分娩希望の方はすべて受け付けています。

里帰り出産を予定されている方へ

当院は里帰り出産を受け付けています。妊娠23～25週(母体と赤ちゃんの状態をチェックします)に1度診察においでください。当院での妊婦健診は妊娠34週から受けてください。

赤ちゃん健診

産後健診と1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月健診をしています。
日時: 毎週水、金曜日 正午～午後0時30分(有料)

入院食(手作り)

心のこもった手作り料理です。素材、味付け、メニュー...など、絶えず工夫し研究しています。

産科医療補償制度

分娩により重度の脳性麻痺となった児及びその家族の経済的負担を補償し、原因分析と再発防止策を講ずるための制度。
当院で通院の方に、登録証を発行しています(妊娠16～22週)。
詳細は受付でお聞きください。